

1 研究主題

- 実践的・体験的な学習を重視する教科の特性から、実習を伴う研修を行い指導力の向上を図る。

2 研究の概要

○柏崎・刈羽の特性、特産物を生かした新しい内容について研修を深める。

柏崎市刈羽郡学校教育研究会家庭、技術・家庭科教育研究部は、小学校17名 中学校9名、特別支援学校5名 中等教育学校1名 計32名である。小学校部会ではゲストティーチャーを招いた研修を実施した。

3 研究の実際

(1) 実践事項 地域素材の活用と学習への生かし方の検討

(2) 研修内容

実施日 11月22日(火)

「さつまいもアラカルト&柏崎野菜のお味噌汁づくり」

元J A職員で現在は様々な所でお料理教室を開いていらっしゃる須田年美様を講師に調理実習の研修を行った。愛菜館の調理室を会場に、12名の参加者で行われた。

今年は、学校の畑で育てることの多いさつまいもを材料に多くのメニューを提案していただいた。さつまいもごはんは塩昆布を使い、調味料を使わなくてもおいしく炊けるレシピを教えていただいた。さつまいもとれんこんのデパ地下風、大学芋などは揚げる工程があるので、児童には難しいが、子供の好きなメニューということで教えていただいた。また、柏崎野菜を使ったすいとん作りでは、児童もすいとん作りを楽しんで行うことができるだろうということだった。

そして、柏崎野菜についてもお話があった。児童や職員にも柏崎の伝統的な野菜を紹介し、活用できればと考える。



3 成果と課題

- ・今年度は会員が参加しやすい夏休み中に研修を計画したが、講師の方の都合で延期になってしまった。来年度は多くの方に参加していただけるような研修を計画したい。
- ・今後も地域の施設や人材を活用した研修の企画を考える。